

## わがまちの教育 (教育委員会)

# 地域の子どもは地域で守り育てよう

## —関係機関との行動連携による支援—

### 香美市教育支援センター「ふれんどるーむ」

子どもの笑顔が絶えない地域社会をめざして

そんな願いにこたえるために、さまざまな教育課題に関係機関や地域の方々と連携した方策を探りながら、次のような歩みをしてきました。

#### 『学校・家庭・ 関係機関との連携』

##### 【実践後の状況】

登校できない等、子どもたちのさまざまな課題につ

いて、学校だけ・家庭だけで取り組むことは次第に困難になり、各関係機関の特性を生かした連携が重要であることが認識できました。

- ・関係機関と連携した子ども支援ネットワークの整備と充実を図る。
- ・サポート（支援や援助）の必要な事案に対するケータス検討会の実施とサポートチームの編成のあり方を検証する。
- ・香美市不登校・特別支援教育について考える会を立ち上げる。
- ・各地で行われるミニ集会へ出向き、地域のニーズ等の把握に努める。
- ・学校と地域・関係機関の連携ネットワークのあり方について講演会を実施する。
- ・不登校・特別支援教育担当者会を実施する。

#### 『不登校児童生徒および 保護者への支援』

現在はサポートチームによる支援など、関係機関との行動連携による取り組みができるようになりました。

子どものことで困った事があればいつでもご相談ください。

### 子どもと家庭を地域ぐるみで応援しよう！

民生・児童委員

やまびこ会

社会福祉協議会

福祉事務所

子育て支援センター

少年育成センター  
ふれんどるーむ

あなたも

ネットワークの  
一員です

健康づくり推進課

警 察

保育園・幼稚園

学 校

連携して適切な対応を探りながら、お互いが補完しあえる方策について研究する。

「ふれんどるーむだより」を定期的に発行し、地域・家庭のあり方等について啓発に努める。

教育相談活動を、来所・

訪問・電話・通信などあらゆる方法で実施し、子どもの課題とその背後にいる家庭の課題を探り、それぞれのケースに対する方策を研究する。

来所できる子どもたちには、状態に応じてカウンセリング・生活指導・学

習指導を実施し、自信と意欲の向上に努める。

### 【実践後の状況】

子どもたちへの対応について、カウンセリング・生活指導・学習指導などを重ねながら、状態を見ながら短時間でも担任と話す機会を設定するなど、学校と疎遠にならないように配慮した結果、三人が元気に学校復帰を果たすことができました。

登校できなくなつた時、「家庭だけで何とかしよう」ではなく、「誰か・どこかの機関に相談しましょう。

### 《子どもたちに人のぬくもりを》

・広報等の啓発活動の中で、家庭教育や子どもたちへの声かけの重要性を知らせる。

・子どもの居場所づくり・親子のきずなについて啓発に努める。



### 【実践後の状況】

いつでもどこでもできる

昨年度は家庭に関する相談が多くなりました。

### 《家庭に関する相談》

り、子どもたちに人のぬくもりが伝わっていなるなど感じています。

これからも、生活体験豊かなおとなが子どもたちに声かけによる人のぬくもりを伝えてやつてください。



### ◆『ふれんどるーむ』

香美市土佐山田町東本町2-1-20（市立図書館の2階）

☎・FAX 53-1096



▶あいさつ運動を呼びかける  
ポスター

### ◆少年育成センター

FAX 53-1083  
1-4633

このようなボランティアに参加して、子どもの健やかな成長を一緒に見守つていただける方は、育成センターまでご連絡ください。

「おはよう」「おやすみ」「元気かね」の声かけの重要性をそのつど伝えてきました。

以前は、中学生になると返事が返つてこないとほんどの人が言っていました。最近はこちらからあいさつすると、「結構いい返事があつた」、「相手が先に声をかけてくれる」と言った言葉を耳にするようになりました。

家庭の不和・養育放棄など子どもにとつてもしんどい課題が多くなりました。

幼い子どもたちにとつて、家庭内の不和は後々まで心の傷として残ります。

家庭でしかできない親子のきずなをしっかりと築きましょう。そのためには家庭で、

- ・親子が共感しあえる人間関係を築きましょう。
- ・上手に讃めることのできる親になります。
- ・お互いが思いやる気持ちを持ちましょう。

### 地区補導員「やまびこ会」

土佐山田町の各小学校で組織されており、現在、百七人の方が登録しています。

上下校時に、子どもたちの声かけや、学校・地域の行事に参加し、子どもたちとふれ合つたり、夏祭りの巡回等の活動を行つています。

各小学校に組織されており、現在六十八人の方が登録されています。

学校内外で心配されるようなことはないか、学校に出向いて子どもたちの様子を見守つたり、行事などを通して交流を深めたりしています。

### スクールフレンド

子どもたちの安全安心なくらしを守るために組織として、地区補導員「やまびこ会」と「スクールフレンド」があります。

### 子ども見守りボランティア募集

子どもたちの安全安心なくらしを守るために組織として、地区補導員「やまびこ会」と「スクールフレンド」があります。